

ヒノキ(自生種)

学名 *Chamaecyparis obtusa* (Sieb. et Zucc.) Endl.

目名

目名学名

科名 ヒノキ科

科名学名 Cupressaceae

カテゴリー 大分県: II (VU) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

各地に植栽されているが、自生地は極めて限られている。山頂尾根部の岩角地に生育しているため、伐採は免れるものの、風衝など自然災害による倒木や崩壊による損傷が懸念される。

県内分布	英彦山・犬ヶ岳山地, 北川上流域(いずれも自生種)
分布域	本州(福島以西), 四国, 九州(福岡・熊本・大分・鹿児島)
世界的分布	
生育環境	山地の山頂尾根部の岩角地林内。
現 状	「耶馬溪地区」の文献記録はあるが、その生育地は把握できていない。
備 考	文献[林弥栄; 日本産重要樹種の天然分布 針葉樹 第1報 55(1951)]